

モクモリさん
今月のモノづくりはなんですか？

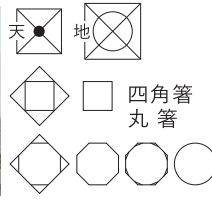
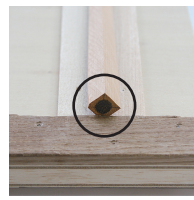
今月は！

【手道具でお箸をつくってみよう】

◎木あそび展やモノづくり教室でも人気の高い「鉋削り箸」。
◎角材があれば、小刀やカッターでも作ることが出来るよ。角材以外にも小枝で作る方法もあるから気軽に楽しんでみて！



作業台：作業をしやすいくするよ
鉋：小刀・カッターでも OK
材料：長さ 250mm/10mm 角
やすり：＃220/＃320 位の目で準備



- ① 材料の木口に目安となる箸の太さを書き込む。
- ② 上から下へ均等に力を入れ鉋で削る。
⇒角を落としていく方法で丸箸や四角箸などが作れるよ
⇒鉋の作業は材料に残る削り跡の幅が均等に削れるように注意
- ③ 理想の太さに削れたら、紙やすりを全体にかけ仕上げる。
⇒みつろうや食器用オイルなどで塗装をすると長持ちするよ



【お箸の長さは
ひとあた半
をみてね
あれこれno18

【旅の動具 - 遊山弁当箱 -】

旅の食に欠かせない「動具 - どうぐ」の弁当箱。今月のふかよみでは、使い手の要望と職人の技によって作られた【遊山弁当箱 - ゆさんべんとうばこ】をご紹介します。

遊山弁当箱は、江戸時代中期以降に商人や庶民の間で流行した「※1 物見遊山 (ものみゆさん)」などで使用された弁当箱です。使い手の趣味嗜好を凝らした弁当箱は、職人の高い技術によって製作されました。秋岡コレクションに収蔵される遊山弁当箱には 16 人前の器が揃えられているものや、もみじ狩り・月見用として製作されたものなどがあります。

今日は何を知らるか

※1 物見遊山

「物見遊山」には語源があるわけではなく、「物見」と「遊山」2つの言葉を組み合わせて出来た言葉です。物見と遊山それぞれの意味を持ち「気晴らしに見物しながら遊びに出かけること」を指します。

もともと仏教用語である「遊山」は、修行を終えて悟りを得た後の僧侶が、自然を楽しみながら自由に散策することを表していますが、やがて一般的に使われ始め「気晴らしに散策する」という意味が残りました。

秋岡資料に収蔵される遊山弁当箱は、「日本の手仕事道具 秋岡コレクション No.13」に掲載しています。

ふか
よ
み
シ
ョ
ン



16 人分の食器が
収納された弁当箱

毎年5月の連休に開催しております「木あそび展」ですが、通常通りの開催では密集の回避が難しいことから、今年も開催を中止させていただきます。開催を楽しみにお待ちいただいていた皆さまにはご迷惑をおかけすることとなり、大変申し訳ございません。

現在、感染対策を講じたモノづくりイベントを検討しております。開催が決まりましたら、この紙面でもお知らせいたしますので、しばらくお待ちください。

森林工芸館・どま工房
お知らせ

今月の一品

かくれた一品 おすすめの一品
毎日 オケクラフトとともにいる
私たちの一品をご紹介します！



商品名：シンプルプレート
サイズ：直径 270mm
価格：6,820 円（税込）
樹種：セン

今回ご紹介する商品は、「レイククラフト」のシンプルプレートです。サイズは二七〇mm、三一〇mmの二種類となりますが、材料次第では三四〇mm、三六〇mmを製作することも可能です。平面に近いシンプルなデザインで、使い勝手もよく飽きのこない商品です。また、重ねて収納することが可能なため場所をとりにません。

大きなお皿なので、ワンプレートで、他の食器と組み合わせることで、自由な発想で盛り付けを楽しむことができます。



ショップスタッフ
福井



おーい
塾生さん、いま何してる？

▼新たな始まりとして形容される四月ですが、千龍さんも今月から共同工房での作業が始まります。

このコーナーでは、塾生さんの情報を継続してお伝えしながら千龍さんが共同工房でどのような作業をしているのか。千龍さんの言葉での掲載を予定していますのでお楽しみに。

また、オケクラフト作り手養成塾では塾生の募集を期間募集から随時募集へ変更しております。モノづくりや木工に興味のある方は、まずはオケクラフトセンター森林工芸館までお問い合わせください。